

自主防犯パトロール隊 合同研修会 開催

6月10日（火）、玖珠地区防犯協力会・玖珠地区青少年健全育成協議会からなる玖珠地区自主防犯パトロール隊（武石和正会長）合同の研修会を開催し、玖珠警察署生活安全課長の末綱淳氏より、玖珠警察署管内における犯罪の発生状況などの講話を受けました。



60名が参加



講師の末綱氏

こさせないためには、家・車には必ず鍵をかける。万引き、自転車泥棒などの少年非行については、

表彰

玖珠地区自主防犯パトロール隊員の矢野仁視さん（大隈中島）が、防犯功労者として玖珠郡防犯協会連合会より表彰されました。

矢野さんは、水曜日の子ども見守り活動に毎週参加して下さっており、その活動は6年に及びます。「活動は6年に及びます。」「活動）出来る人が出来るようにしているだけ。」と矢野さん。毎週の見守り活動、あ



りがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。

学校・家庭・地域などの協力の下教育をしてほしいなどの話がありました。自主防犯パトロール隊は、子ども見守り活動と、青少年健全育成協議会による非行防止活動、防犯協力会機動隊の青色回転灯装備車によるパトロール活動を行い、地域の防犯意識の向上に向けた活動で、「安心・安全なまちづくり」を目指しています。

自主防犯パトロール隊と塚脇小児童～対面式

6月4日（水）に塚脇小学校（金粕素子校長）の体育館で対面式を行いました。

パトロール隊の隊員50数名を前に、全校児童が通学路を同じとする自治会ごとに整列し、金粕校長先生から「パトロール隊の方々は、児童の皆さんの安全な登下校が行われるようボランティア活

動をしてくれています。隊員の方々に感謝しながら、気をつけて下校してください。」とお礼を兼ねて挨拶されました。

また、武石和正パトロール隊長が、「皆さんが安心して安全な登下校ができる環境づくりを目指した活動を行っていきます。」と挨拶。本年度1年間、児童の皆さん方の登下校の安全を祈念した後、児童とパトロール隊は、下校の方面を同じとする自治区ごとに隊列を組み、通学路の安全を確認しながら帰路につきました。



対面式のパトロール隊員と児童



安全確認をしながら児童と帰るパトロール隊員